

小中一貫教育に関わる取り組み（西当別小中学校区）

平成 28 年 11 月 29 日

1. 平成 28 年度の小中一貫教育に関わる取り組み

(1) 小学校 6 年生と中学校との関わり

① 小学校 6 年生の中学校登校

- ◇ 1 回目：6 月 22 日（水） 給食～5 校時（1 組：英語＝田口・2 組：数学＝嶋田）
 - ・ 中学校 3 年生の道徳・国語の授業を小学校の先生方が参観
 - ・ 6 年生からは中学校進学に関わる不安が解消（不安あり：19 名、不安なし：35 名）に効果
- ◇ 2 回目：9 月 9 日（金） 5 校時（1 組：数学＝嶋田・2 組：体育＝石田）～放課後（15：30）
 - ・ 授業終了後、4 グループに分かれて部活動見学（体験を含む）
 - ・ 6 年生からは部活動を実際に体験出来て楽しかった、よかったとの感想が多い

② 中学校 1 年生の小学校訪問

- ◇ 芸術鑑賞教室：9 月 28 日（水） 3・4 校時
 - ・ 小学生とともに札幌の太平さんのヴァイオリン演奏を鑑賞
 - ・ 経費は、小中一貫教育の推進のため町教委から出ているため、個人負担なし

③ 小学校での入学説明会の実施

- ◇ 2 月 10 日（金）
 - ・ 中学校から児童・保護者への説明（学習・生活等）
 - ・ 中学校教師による 6 年生への授業（教科は未定）を小学校で実施

(2) 小学校と中学校の連携した取り組み

① 小中一貫教育推進教師の配置及び指導

- ◇ 小学校には週 2 日（月～火曜日）、中学校には週 3 日（水～金曜日）勤務
- ◇ 主に算数・数学の T T 指導・習熟度別の少人数指導、理科の授業の補助
- ◇ 小中一貫教育の推進に関わる便り“一貫”を発行（小・中ともに掲示板を設置）

② 小・中の情報の共有や指導の一貫性

- ◇ 目指す児童像・生徒像の共通化（平成 27 年度内に小・中で検討し、擦り合わせ）
- ◇ 小中交流会（6 月 22 日）で学習指導（授業の受け方、総合・道徳の内容・家庭学習等を含む）・生徒指導（学校のきまり、携帯・スマホ等の利用等を含む）等について、情報交流

③ クリーン作戦（小・中の児童・生徒による地域清掃、6 年生限定ではない）：5 月 16 日（月）

- ◇ 小・中が区域を分けて、同一日に実施

2. 平成 29 年度に向けて

(1) 校内研究の共通化

テーマに基づく研究（平成 28 年度は小：課題に向かって主体的に学ぶ子どもの育成、中学校：自ら考え、進んで表現できる生徒の育成）を小・中同様のテーマ（研究主題）で取り組む。

(2) 学習規律（学習のきまり）の統一化

小・中の学習指導（授業の受け方、総合・道徳の内容・家庭学習等を含む）について、小・中の担当者を中心に検討・協議を行い、統一して指導する点を明確にし、指導を継続する。

(3) 指導内容の系統性

小・中の生徒指導（学校のきまり、携帯・スマホ等の利用等を含む）等について、小・中の担当者を中心に検討・協議を行い、統一して指導する点を明確にし、指導を継続する。